

国際ロータリー 第2570地区 第2グループ

志木ロータリークラブ



2019-20年度 国際ロータリー 会長 マーク・ダニエル・マローニー 「ロータリーは世界をつなぐ」
 2019-20年度 第2570地区 ガバナー 鈴木秀憲 「つなげる:未来へつなぐ」「変化:変える(基本に戻る)」
 2019-20年度 志木ロータリークラブ 会長 上原実 「誰がために」

第2299回 例会

2019-10-9

- ◎司会 三上 隆俊 幹事
- ◎点鐘 上原 実 会長
- ◎ソング 我等の生業
- ◎ソングリーダー 山口 幸男 会員
- ◎四つのテスト 山口 幸男 会員
- ◎ゲスト 岩下 隆様(卓話者)



「会長挨拶」

会長 上原 実

皆様こんにちは。週末と言いますか週始め
 というか台風 19 号が関東直撃の予報が今の
 ところ出ています。

15 号で大きな被害を受けた千葉県内では
 更なる被害が出るのではないかと案じていま
 す。私達の住む地域でも雨風による停電での
 複合災害が心配されます。海上に抜けていっ
 てほしいと願うばかりです。また 13 日は市
 民体育祭も予定されていますが、影響なく開
 催されればよいなと思っています。

さて、体育の日が以前は 10 月 10 日でした。



1964 年、東京オリンピック開会式の日、統計
 上晴れの多い日ということで選ばれたよう
 です。晴天率は 80%位とのことです。野外出
 行事を開催するならこの日を選ぶといいかと思
 います。

今の 10 月第 2 月曜日に変更されたのは
 2000 年で、休日を増やすためでしょう、一部
 の祝日を月曜日に振り替えるハッピーマンデ
 ー制度の導入によるものです。2020 年は東京
 オリンピックが開かれますが、この年より、
 名称がスポーツの日に改められるというこ
 とです。さらに来年のみですが、海の日、山
 の日、スポーツの日の祝日が移動されます。7 月
 24 日の開会式、8 月 9 日の閉会式に合わせて
 4 連休、3 連休とします。交通機関に支障が出
 ないようにとのことです。

「理事会報告」(10/2開催分) 会長 上原 実

1. 九州北部豪雨災害に対する義援金の件

(地区事務所からの要請)

500 円/一人 ⇒承認

2. 「志木市民まつり」 広告協賛金の件

10,000 円を拠出 ⇒承認

3. 赤い羽根共同募金協力の件

40,000 円 (40 枚) ⇒承認

4. 「志木市川と街をきれいにする運動」 移動・振替例会の件

10/23(水)⇒10/27(日)

※全員登録扱いではなく通常の出欠扱い ⇒承認

※メイキャップの扱いについては、新ルールに反映させ、今後共有していく

5. 職業奉仕委員会 (職場見学) の件

日程：2020 年 1 月 22 日(水) 移動例会

見学場所：石坂産業株式会社 (三芳町)

実施時間：10:30～15:00

※見学後懇親会を開催

⇒承認

※交通手段 (バス又は会員の車に分乗など)、予算などは今後の炉辺で検討し、必要に応じて理事会で審議する

「幹事報告」

幹事 三上隆俊



1. 第 2 グループガバナー補佐 (ホストクラブ: 志木 RC) より「2019 年第 3 回会長・幹事会」開催の案内受信

日時：11 月 13 日(水) 18:00～

場所：ベルセゾン 2F

「『ロータリーの友』記事紹介」

雑誌委員会 委員 國分 学



『ロータリーの友』10月号記事紹介

【横組】

P7 マローニーRI 会長夫妻が日本へ来日し、八戸、浪江、相馬、東京、鎌倉、名古屋を視察しました。

P34 「例会の服装、どうしていますか」和歌山、海南東 RC では、公共イメージを広め認知度向上も図りながら、特別な存在ではなく市民感覚で誰もが入会できるよう、10 年前から服装自由にしました。

【縦組】

P26 渋沢栄一そっくりさんコンテスト・深谷東 RC

P31 希望の風イベント大盛況・本庄 RC

「卓話者紹介」

塩野 章 会員



「皆様よくご存じのニュータイムス社社主岩下隆様を、紹介者の清水和之副会長に代りご紹介致します。本日は卓話をよろしくお願い致します」

「卓 話」

「未来型・最先端の教育現場

～戸田市の公立小学校を取材して～」

(有)ニュータイムス社 社主 岩下 隆様



志木市出身の私は、祖父が戦後まもなく創刊したローカル紙「埼玉タイムス」の3代目を平成16年に承継し、新聞をはじめ記念誌・家族史等の出版物の編集を生業としております。

未来型・最先端の教育について、戸田市の現場を取材したのでご紹介します。公立の学校ですから、教える内容自体は文部科学省準拠です。では、なぜ現場を取材したかというところ、その教えるツールや方法が最先端で、戸田二小では英会話の出来る AI ロボット「Musio X」が無償で導入されたからです。

戸田二小ではこのほかにも、グーグル、インテルといった IT の先端企業やベンチャー企業など 20 社以上とそれぞれ連携し、産学官民の協働による取り組みが行われています。それによりタブレット端末 42 台、ノート PC200 台以上が学校にあり、Wifi 環境も既に整っています。

戸田市では全小中学校にこのような IT 機器やソフトを導入。戸田東小においては、平成 30 年度から 4 年生の国語の授業でデジタル教科書を県内で初めて活用しています。同小には民間企業からの協力もあって、タブレット端末が 368 台もありました。

このような取り組みは、小学校で 2020 年度より実施される新学習指導要領によります。これまで重視されてきた「何を教えるか」から、新しい時代に必要となる資質・能力の育成、学習評価の充実という方向へ変わり、「何ができるようになるか」、「何を学ぶか」、「どのように学ぶか」と発展しています。また、大学入試も来年度から大きく変わります。

現代の小学校現場では、以下のような言葉が使われているのにも驚きましたのでご紹介いたします。

コンテンツ=内容、中身、デジタルコンテンツはゲーム、音楽なども指す。知識・技能
コンピテンシー=高い業績・成果につながる行動特性

PBL (プロジェクト・ベースド・ラーニング)
=課題解決型の学習

特にコンテンツからコンピテンシーというのは、これからの採用試験や人材育成にとっても重要なキーワードだと考えられます。教育界もまさに変革しているといえます。

例会は変更になる場合があります。ご確認下さい

■新座RC (木) 12:30～ ベルセゾン ■和光RC (月) 12:30～ 郵便事業(株)和光支店3F
■新座こぶしRC (水) 12:30～ ベルセゾン ■富士見RC (金) 12:30～ 島田ビル1F

●出席報告	出席向上委員	坂間智子
会員数48名	出席義務者40名	免除者8名
本日出席 41名	本日欠席 3名	本日出席率 93. 18%
前々回 MU (5名中1名)	前々回修正出席率 90. 91%	平均出席率 95. 51%